

木の緑も 空の青も
とってもきれいな季節。
青空に向かって泳ぐ
鯉のぼりも気持ちよさ
そうだりん！
(旧下田家住宅)



愛情ギュッとず〜とはむら♡

大島・子ども体験塾リーダー募集！



小学校5・6年生と中学生を対象に、あきる野市と共同で「大島・子ども体験塾」事業を行っています。

大島での現地活動（登山や海水浴など）をはじめ、仲間づくりや新聞づくりなどの場面で、子どもたちをまとめるリーダーを募集します。

自分も成長できる貴重な体験があなたを待っています。経験は問いませんので、ぜひ応募してください。

活動予定

- 6月22日(土)…指導者・リーダー会議
- 7月17日(水)…保護者説明会
- 7月20日(土)…事前活動
- 8月7日(水)～11日(日)4泊5日（船中1泊含む）…伊豆大島現地活動〈三原山登山、海水浴、ふるさと体験など〉
- 8月24日(土)…事後活動

募集人員 5人（応募多数の場合は面接）

リーダーの役割 子どもたちの学習指導や健康管理など

申込み・問合せ

5月17日(金)まで（必着）に、所定の申込用紙に必要事項を記入し、郵送または直接児童青少年課㊟263へ〒205-8601（所在地記載不要）

※申込用紙は、市役所2階児童青少年課・市内公共施設で配布。市公式サイトからダウンロードすることもできます。

※参加者募集については、広報はむら6月1日号でお知らせする予定です。

応募資格

市内在住・在勤・在学の、健康で、ある程度泳ぐことのできる高校生～30歳代の方で、すべてのプログラムに参加できること。

※活動は無償で行っていただきます。



収蔵品ファイル

その73

シリーズ 学校②

せきばん せきひつ
「石盤と石筆」

明治～昭和時代初めころの小学生が授業で使っていた筆記具です。

石盤は粘板岩という板状の石、石筆はやわらかく石に字が書けるろう石でできています。現在のノートと鉛筆にあたり、字の練習をしたり計算をしたりしました。書ききれなくなったら石盤ふきという道具や布切れでぬぐい、字を消して繰り返し使うため、書いたものを残すことはできません。紙のノートもありましたが、昭和時代初めころまではまだ高級品でした。

問合せ 郷土博物館 ☎ 558-2561



▲石盤は木枠が付いたものも多い。
写真の石盤（明治20年代）は木枠がないタイプ。

